

八朔のワックス処理効果

貞井 慶三

1. 目的

八朔にワックス剤を塗布した場合の腐敗防止効果、減量歩合、販売価格について検討した。

2. 試験方法、試験成績、考察

(1) 腐敗防止効果、減量歩合に関する試験

試験期間 1月10日～4月24日

処理方法 貯蔵箱に50箱宛平詰とし、1箱当り50ccのワックスをエアコンプレッサーで塗布した。

1区3連制

第1表 腐敗の調査

処 理 別	青 黴 病		緑 黴 病		軸 腐 病		そ の 他		合 計		帯 枯 率		ヤケの発生
	個数	%	個数	%	個数	%	個数	%	個数	%	11/II	24/IV	
無 処 理	7	2.3	0	—	4	1.3	1	0.3	12	4.0	12.7	56.6	+
スーパーフレッシュ	11	2.7	0	—	4	1.3	3	1.0	18	6.0	4.0	65.9	卍
〃 (殺菌剤入)	5	1.7	0	—	4	1.3	0	—	9	3.0	4.7	61.7	卍
デホロー(〃)	9	3.0	0	—	6	2.0	2	0.7	17	5.7	4.7	56.2	卍
ケントク(〃)	14	4.7	0	—	2	0.7	3	1.0	19	6.3	4.0	61.6	卍
リンレース	1	0.3	0	—	1	0.3	1	0.3	3	1.0	0.7	44.2	卍

第2表 減重量歩合の調査

処 理	調査日							
	25/I	11/II	24/II	13/III	28/III	9/IV	24/IV	
無 処 理	0.99%	2.01%	—	4.93%	6.83%	8.09%	10.41%	
スーパーフレッシュ	1.03	1.67	2.55	3.30	4.37	4.82	6.66**	
〃 (殺菌剤入)	0.71	1.54	2.35	3.30	4.10	4.61	5.68**	
デホロー(〃)	0.85	2.10	3.32	4.37	6.63	7.22	8.67	
ケントク(〃)	1.31	2.49	3.46	4.60	5.27	6.33	8.42*	
リンレース	0.81	2.44	2.90	4.17	5.34	6.61	8.38**	

考 察

各種病害に対する防腐効果は、何れのワックスも効果がなかった。特に注意すべきことはワックス処理品は、無処理品より表皮にヤケ症状が早く発生することで、中でもスーパーフレッシュが甚しかった。重量の減少防止には、スーパーフレッシュ、同(殺菌剤入)、ケントク、リンレースが有効であった。

(2) 販売価格の調査

処理品4箱、無処理品5箱を大阪中央卸売市場に送り、店員連係員に依頼して調査した。

処理月日 3月7日
 発送月日 3月8日
 市場到着日 3月9日
 箱の種類 6貫入大箱
 処理方法 布にスーパーフレジエ（殺菌剤入）を含ませて果実に塗布した。

第3表 販売品の調査

調査事項	処理品（箱別）				無処理品（箱別）					備考				
	1	2	3	4	1	2	3	4	5					
輸送中に生じたと思われるヤケ	3	6	5	6	18	11	14	21	7	1箱入数 173玉				
輸送中以前のヤケと思われる	4	8	7	2	21	26	17	24	19					
ヒケを生じたもの	3	6	2	1	22	19	27	24	17					
光	沢				ほとんど衰えていない					ほとんどヒケかかっている				
価	格（箱当）				950円					870円				

考 察

処理品が、品質、価格の点より有利である。

3. 総 括

以上の結果から考えられることは、ワックス処理品は防腐効果が認められず、反って長期間の貯蔵ではヤケの発生を助長する傾向が認められた。しかし出荷前日に処理して販売したものは、品質、価格共好成績を納めた。

従って八潮のワックス処理は、出荷前日に処理することにより、効果をあげることが出来る。